

## 転倒災害防止に向け啓発活動を実施しました

### ～ STOP！転倒災害プロジェクト ～

栃木労働局管内では、第三次産業を中心に全産業において「転倒」による休業災害が多発しており、そのうち多くの方が骨折等の重篤な怪我を負っています。

そこで、栃木労働局は、去る11月25日（金）、特に「転倒災害」が多い業界である第三次産業の災害防止を強化するため、従業員及び集客数の多い大型商業施設（福田屋百貨店インターパーク店）及び栃木県労働災害防止連絡協議会の協力を得ながら、当該施設の従業員一人一人に対し注意を呼び掛けました。

また、来客者の家族間で災害防止について話し合っただき、他の業界や事業場において転倒災害防止に向けた意識が高まるきっかけとなるよう、来客者に対しても同様の呼び掛けを行いました。



開店前、出勤する従業員に呼び掛けを行う白兼労働局長



来客者に対し呼び掛けを行う白兼労働局長（右）

## 平成28年10月末における転倒災害発生状況（休業4日以上）

